

令和6年度特色入試問題

《教育学部》

課題

100点満点

(注意)

1. 課題冊子、資料集および解答冊子は係員の指示があるまで開かないこと。
2. 課題冊子は表紙のほかに2ページある。資料集は表紙・資料一覧のほかに20ページある。
3. 解答冊子は問い合わせごとに1冊ずつある(全部で3冊ある)。それぞれの解答冊子は表紙のほかに1ページ、3ページ、2ページある。なお、別に下書き用紙(9ページ)を配布する。
4. 試験開始後、それぞれの解答冊子の表紙所定欄に受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答はすべて解答冊子の指定された箇所に記入すること。
6. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
7. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
8. 課題冊子、資料集および下書き用紙は持ち帰ること。解答冊子は持ち帰ってはならない。

皆さんは「秘密」をもっているだろうか。

一般的に、秘密はネガティブに捉えられがちである。しかし、秘密への態度は個人の成熟だけでなく、社会の成熟ともかかわっている。また、秘密の意味は状況によって異なり、人間と秘密の関係は多様かつ複雑であると言えるだろう。これから世界を生きる人間の形成を念頭においたとしても、秘密について考えることは重要である。

資料集には、秘密をめぐる複数の資料が収載されている。これらを読んで、以下の問いに答えなさい。

問1. 資料1を読み、Figure 1から読み取れる結果を150字内でまとめなさい。

(15点)

問2. 資料2～資料8について、以下の（1）～（3）の問い合わせに答えなさい。

（1）資料2を読み、問1で読み取った調査結果も踏まえながら、こころの発達と秘密の関係についてまとめなさい。その上で、提示されている二つの事例に示されているような、うそやうそをつくことに垣間見られる人間のこころの複雑さについて、自分の考えを述べなさい。以上を300字以内で書きなさい。

(15点)

（2）デジタル空間では、匿名や仮名を用いたコミュニケーションが盛んに行われている。資料3と資料4から読み取れる特徴に触れながら、デジタル空間における実名の秘密を前提としたやりとりと今後どのように向き合うことが求められると考えるか、400字以内で論じなさい。

(15点)

（3）資料5～資料8を踏まえて、図書館利用者の読書の秘密性に関して、歴史と現状を300字内でまとめなさい。

(15点)

問3. 資料9について、以下の（1）～（2）の問い合わせに答えなさい。

(1) 資料9の秘密についての論を用いると、資料1～資料8では秘密はどのように論じられていると解釈できるか、資料1～資料8のうち一つまたは複数の資料に簡潔に言及しながら、400字以内でまとめなさい。なお、資料1～資料8のうち、言及した資料番号を○で囲みなさい。

(15点)

(2) 上記の(1)で論じた秘密の性質や特徴の意味をより深く探究するためには、新たにどのような問い合わせを設定すればよいか、その問い合わせの重要性も示しながら、解答欄の枠内で自由に表現しなさい。

(25点)